

請 願 番 号	請願第3号
件 名	関西電力株式会社幹部による3億2,000万円余の金品受領疑惑の解明を求める意見書提出を求める請願
受 理 年 月 日	令和2年3月3日
紹 介 議 員	松原徳和、田中成佳、服部勝弘、高橋和江、井深正美、堀田信夫、森下満寿美、原 菜穂子
付 託 委 員 会	総務委員会
<p>( 請 願 要 旨 )</p> <p>昨年9月下旬、関西電力株式会社（以下、「関電」という。）の幹部ら20人が福井県高浜町元助役から3億2,000万円相当の金品を受け取っていたとの報道があった。関電はこの問題を一昨年9月にまとめた内部報告書で把握しながら、税務調査で発覚するまでの約1年間公表していなかったとの報道もある。</p> <p>関電幹部らの金品受領疑惑は岐阜市と無関係ではない。昨年の9月現在、岐阜市は関電と3億2,993万円余の電力購入契約を結んでおり、電気料金は市全体の約22%にもなる。また、報告書がまとめられた一昨年9月にこの問題が公表されていれば、電力購入に係る入札参加者としてふさわしいかの判断材料になったと思われる。</p> <p>関電八木会長は問題発覚から約2週間で辞任に追い込まれた。仮に、疑惑の金品が原発マネーであるならば、その金額は電力原価に含まれ、岐阜市が払う電気料金は本来さらに安くなるものと思われる。</p> <p>関電幹部らの金品受領疑惑は、電力事業全体と市民、国民生活に深く関わる問題であることから全容解明が求められるとともに、疑惑解明は国会及び政府の責任である。</p> <p>よって、下記事項について、国会及び政府に対し意見書を提出されるよう請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 関電幹部らの金品受領疑惑の解明を早急に行うこと。</p>	
審 議 結 果	令和 2年 3月26日(木) 不採択